

**SOUNDWARRIOR**

**SW-SP2**

**キューブ型スピーカー**

**取扱説明書**



## ご使用の前に

お買い上げいただきありがとうございます。本機をご使用になる前に、この取扱説明書をお読みください。またお読みになったあとは、この「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。

### 付属品

※本製品の同梱の付属品をご確認ください。

- スピーカーケーブル (1m x 2本)
- スピリ止め 8ヶ
- 取扱説明書 (本書) 1冊
- 保証書 1枚

## 安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、ご使用前に必ずお読みください。また各項目ごとの「図記号」の意味はつぎのような内容を表しています。意味をよくご理解の上、正しくお使いください。

### △ 注意

注意すること

### ○ 禁止

してはいけないこと

### ● 指示

必ず行うこと

## ⚠ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。



異常に気がついたら、接続機器の電源コードをすぐ抜く  
煙や異様なにおい、異常な音がするときは直ちに使用を中止し、販売店もしくは城下工業株式会社(当社)へお問い合わせください。



本機の上にはコップ・花瓶・化粧品や水などの入った容器、小さな金属物を置かない  
飲み物がこぼれたり、内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。



火や炎を近づけない  
本機の上でろうそくを灯す、タバコの灰皿を置くなどの火や炎を発生するものを置かないでください。



風呂場やシャワー室など、直接水のかかる場所で使用しない  
内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。特に野外での使用(雨天、降雪時、海岸、水辺)にはご注意ください。



分解や改造をしたりしない  
火災・感電の原因となります。内部の点検、調整、修理等は販売店もしくは当社にご相談ください。

## 特長

キューブ型スピーカーSW-SP2は、デスクトップオーディオに最適なサイズとデザインを追求しました。限られたスペースにも設置できるコンパクトなサイズで、デスク周りやベッドサイドなどに最適です。また、リビングのインテリアにも溶け込むスタイルリッシュなデザインであり、テレビモニターの横や壁面にも簡単に設置できます。

本機はサイズが12cm角と小型でありながら、音質には一切妥協していません。明瞭な中高域と程よい低域再生を追求し、バランスの取れた豊かな音空間を提供します。1台につきフルレンジ・スピーカーユニットが1つあり、両サイドにパッシブラジエーターが配置されています。これにより、バランスの良い音を実現しています。

このスピーカーは単体でも音楽や映像音声を十分に楽しむことができます。さらに、サブウーファーを併用して2.1ch構成や、小型5.1chサラウンドシステムのサテライトスピーカーとしても活用できます。

使い勝手の良いスピーカーですので、長くお楽しみいただければ幸いです。

\*1パッシブラジエーターについては、裏面をご覧ください。

## ⚠ 注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。



機器の接続は説明書をよく読んでから接続する  
アンプなどの機器を接続する場合は電源を切り、接続する機器の取扱説明書に従ってください。また接続には指定のコードを使用してください。



移動させるとき  
スピーカーケーブル等をはずしてから移動させてください。万一、落としたり、または本製品に何かが落下した場合は、販売店もしくは当社にご相談ください。



次のような場所に置かない  
・土台のぐらついた場所や、不安定な場所  
・湯気や油煙、直射日光があたるような場所  
・湿気やほこりが多い場所  
・ストーブの近くなどの高温になるような場所  
壁や他の機器とは間隔をあけて、十分な放熱スペースを確保してください。

## お手入れについて

スピーカーボックスの汚れは柔らかい布を使用し軽くふきとつてください。アルコール、シンナー、ベンジン等は色落ち、変色、変質の原因となるので使用しないでください。

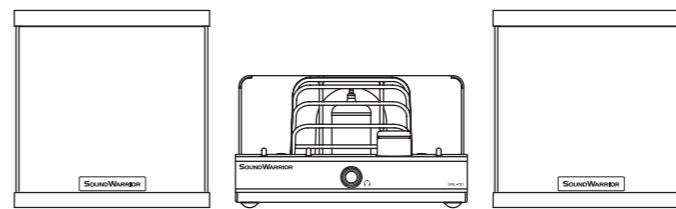
スピーカーネットは、スピーカーの保護と音質調整の役割を果たします。これは固定式で取り外すことはできません。付着したほこりは、洋服用のブラシやエチケットブラシなどを使用して取り除いてください。また指などでつつかないようにご注意ください。

## 設置の準備

本機は「パッシブスピーカー」です。音楽を楽しむためには、PCや音楽プレイヤーとの間に、別途プリメインアンプやパワーアンプ等が必要です。さまざまなアンプとの組合せで、自分好みの音質を追求する楽しみがあります。

アンプとスピーカーは「スピーカーケーブル」で接続します。アンプ等の接続される機器の取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。  
なお、本機はバナナプラグやY型端子のケーブルには対応していません。

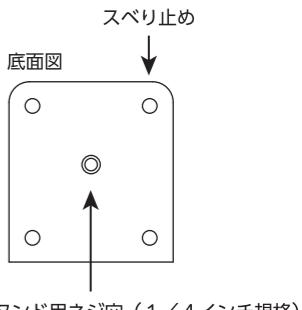
## スピーカーを鳴らすには、アンプが必要です。



- 【使用例】・キューブ型スピーカー SW-SP2 (本機)
- ・小型ハイブリッド真空管アンプ SWL-T01

## ■ スペリ止めの貼り方

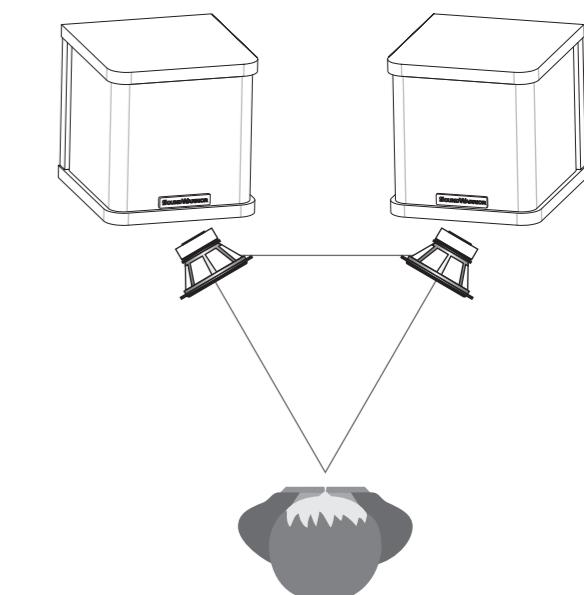
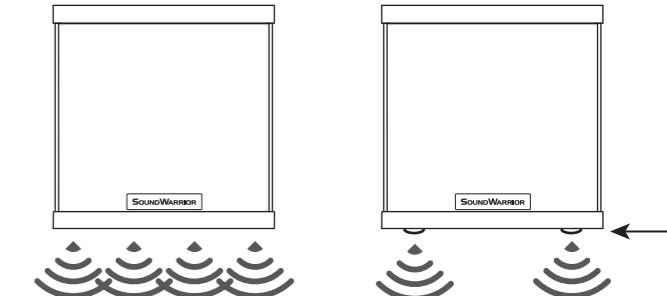
スピーカーを机の上に直置きすると、スピーカーの振動が机に伝わり音響的な問題が生じる場合があります。付属のスペリ止めの裏紙をはがし、任意の位置に貼りつけてください。または市販のインシュレーター等を利用し、振動が伝わらないようにする方法もあります。



## ■ スピーカースタンド (ブラケット) 等に取り付ける場合

市販のスピーカースタンドや壁掛けスピーカーブラケットなどに取り付ける場合は、本機底面にある取付用ネジ穴を利用してください。

取付用ネジ穴は、1/4インチ規格(1/4-20UNC・国際規格)であり、深さは約10mmです。1/4インチ規格は、一般的にカメラやスマートホン用の三脚などでよく使用されている規格です。壁掛けスピーカーブラケットには、さまざまな種類がありますので、取り付けネジが1/4インチ規格であることをご確認の上ご利用ください。



## スピーカーのセッティングについて

音の特性として、低音は指向性を持たないため低域担当のスピーカーがどちらを向いていても低音を感じることができます。その逆で、高音になればなるほど指向性が増し、スピーカーの向いている方向に顔を向ける(スピーカーと人が正対する)必要がでてきます。

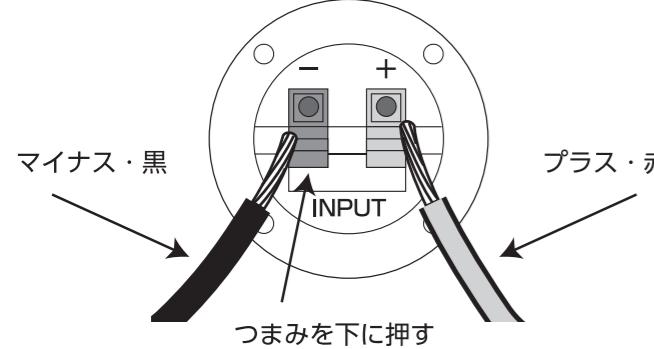
スーパーウーファーのような低音のみを担当するスピーカーは置き場所を選ばないと説明されているのはこの特性のためです。

## 接続のしかた

### ①スピーカーに接続

スピーカー端子の黒/赤のつまみを下に押し、スピーカーケーブルの芯線を差し込み、ゆびを離します。

スピーカーケーブルの黒をスピーカーの「マイナス・黒」端子に、スピーカーケーブルの赤を「プラス・赤」端子に、接続してください。



### ②アンプに接続

スピーカーに接続したスピーカーケーブルを、アンプのスピーカー端子に接続します。右スピーカーからのケーブルは、アンプの右端子 (R) の「マイナス・黒」と「プラス・赤」端子にそれぞれ差し込みます。左スピーカーも同様に差し込みます。

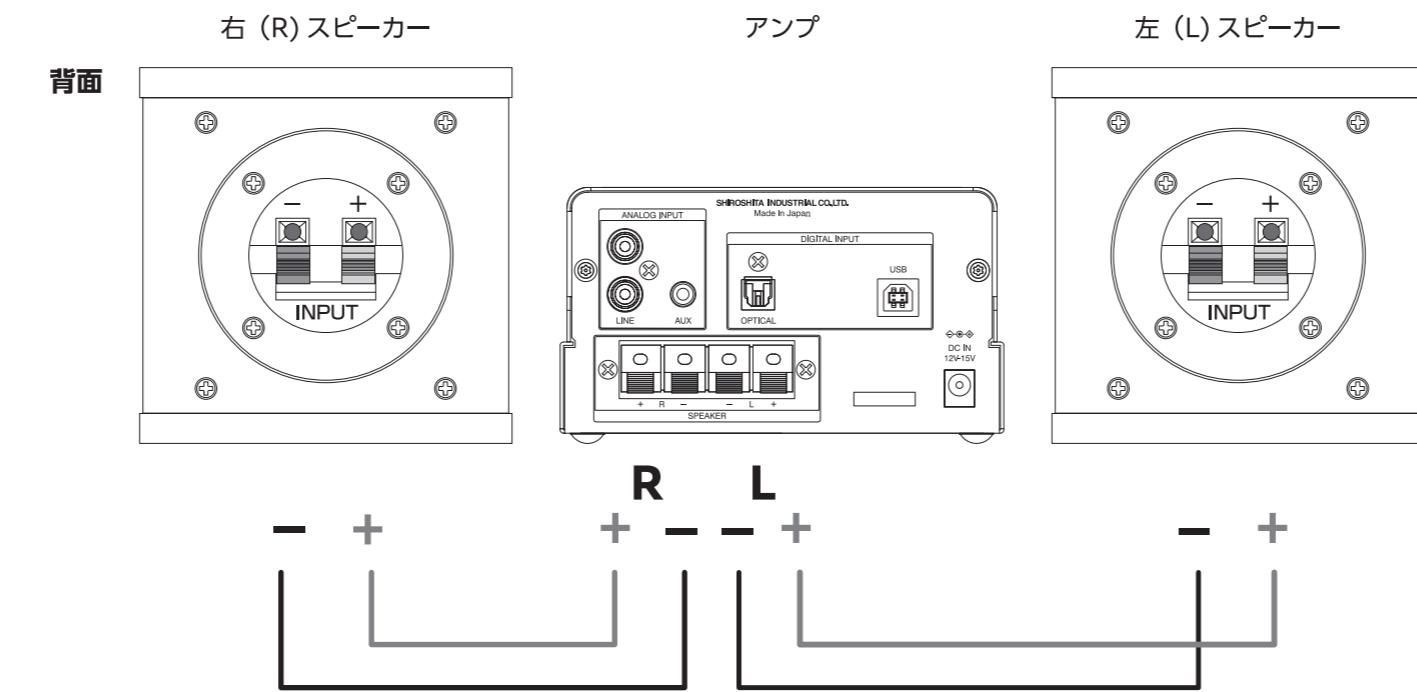
## パッシブラジエーターって？

本機は1台につきフルレンジ・スピーカーユニットが1つと、両サイドにパッシブラジエーターを搭載しています。

パッシブラジエーターは、別名「ドロンコーン=怠け者の振動板」と呼ばれ、自分が能動的に動くのではなく、アンプに接続されたスピーカーユニットの振動(空気密度の変化)に共鳴して音を発するデバイスです。

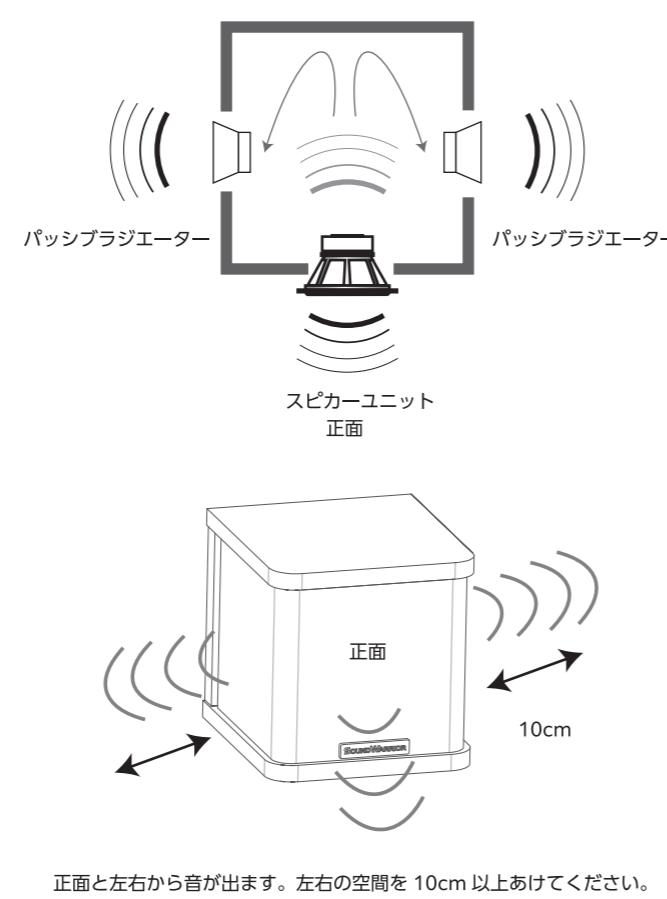
アンプに接続されたスピーカーユニットが音を前から出しながら、背面の振動に反応して左右のパッシブラジエーターが音を発するという仕組みを採用しています。パッシブラジエーターを低音に共鳴するように調整すると、小さなスピーカーボックスでも低域が増強されるようになります。このことにより自然な低音の増強効果が得られて、音のクオリティを重視しながら迫力のある音楽を楽しむことができます。

本機は12cm程度のキューブ型の小型のスピーカーボックスでありながら、低域から高域まで広帯域をバランス良く奏でるスピーカーとしてつくり込まれています。



### 注意！

接続するアンプの電源を切ってから接続してください。  
右 (R)・左 (L) とプラス・マイナスをご確認ください。



正面と左右から音がでます。左右の空間を 10cm 以上あけてください。

## 主な仕様

型番	SW-SP2
形式	1Way+パッシブラジエーター型
使用ユニット	フルレンジスピーカー 80mm 1個 / 台 パッシブラジエーター 74mm 2個 / 台
周波数特性	85Hz ~ 20kHz
入力インピーダンス	8 Ω
出力音圧レベル	83dB/W(1m)
定格入力	10W
最大入力	15W
外形寸法	112mm(W)×114mm(H)×123mm(D) (最大外形)
本体質量	約 585g/台 (ケーブル含まず)

## アフターサービス

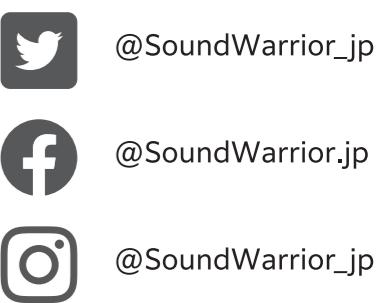
保証期間中は  
修理をご希望の際は保証書をご提示の上、  
下記の事項を添えてお買い上げの販売店にご依頼ください。

- お名前
- お電話番号
- ご住所
- メールアドレス
- 製品名「SW-SP2」
- シリアル番号（保証書に表示しています）
- 故障状況とご使用の環境

保証期間が過ぎた時は  
修理が可能な場合は有償にて承ります。  
お買い上げの販売店へご相談ください。

その他のお問い合わせ  
ご不明な点などについては、  
下記アドレス宛にメールにてご相談ください。

城下工業株式会社サポート係  
[userinfo@shiroshita.com](mailto:userinfo@shiroshita.com)



# SOUNDWARRIOR

SHIROSHITA 城下工業株式会社  
SHIROSHITA INDUSTRIAL CO.,LTD.

〒386-0015 長野県上田市常入 1-1-58  
<https://soundwarrior.jp/>

